装置名		Veo3	Veo+	Prisma
基本仕様		2chUT+TOFD+PA(16/64)		2chUT
追加機能	TOFD	標準	標準	オプション
	PA16/16	標準	標準	オプション
	PA16/64	標準	標準	オプション
	PA32/64	オプション	オプション	–
	PA16/128	オプション	オプション	–
	PA32/128	オプション	オプション	–
	ライブTFM	オプション	–	–
	CSV出力	オプション	オプション	オプション
	FMC/TFM解析	オプション	オプション	–
UT仕様	パルス電圧	100～400V	100～400V	100～450V
	PRF	最大20kHz	最大20kHz	0.001～1.5kHz
	ゲイン調整幅	最大100dB	最大100dB	最大100dB
	周波数帯域	200k～18MHz	200k～18MHz	200k～22MHz
	サンプリングレート	200MHz	200MHz	200MHz
PA仕様	パルス電圧	50～100V	50～100V	25～75V
	最大PRF	50kHz	50kHz	5kHz
	フォーカルロー	1024	1024	128
	表示画面数	8画面	6画面	3画面
	ゲイン調整幅	最大80dB	最大80dB	最大76dB
	周波数帯域	200k～23MHz	200k～23MHz	200k～14MHz
FMC/TFM仕様	ライブTFM表示	オプション	–	–
	表示画面数	6画面	2画面	–
	最大素子数	64素子	64素子	–
	ゲイン調整幅	80dB	80dB	–
	周波数帯域	200k～23MHz	200k～23MHz	–
	PRF	50kHz	50kHz	–
	最小解像度	0.01mm²	0.1mm²	–
	ビーム数	500,000ピクセル	4096ピクセル	–
大きさ		115×220×335mm	115×220×335mm	205×300×90mm
重さ		5.6kg（バッテリ1個含む）	5.0kg（バッテリ1個含む）	3.5kg（バッテリ含む）
記録容量（ファイルサイズ）		128GB/SSD（無制限）	128GB/SSD（無制限）	5GB/SSD（3GB）
画面	サイズ	10.4インチ	10.4インチ	8.4インチ
	解像度	1024×600	1024×600	800×600
ユーザーインターフェイス		高感度タッチパネル ボタン、タッチホイール	ボタン、タッチホイール	ボタン、タッチホイール
防水保護等級		IP66	IP66	IP66
温度	使用時	-10～40℃	-10～40℃	-10～45℃
	保管時	-20～60℃	-20～60℃	-25～60℃
エンコーダ入力		2軸	2軸	2軸
バッテリ	数	2個（ホットスワップ対応）	2個（ホットスワップ対応）	1個
	駆動時間（新品時）	6時間	6.6時間	7時間
標準セット内容		本体、キャリングケース、接触媒質、バッテリ（1個）、電源アダプタ、電源ケーブル、ハーネス、USBメモリ、解析ソフトUT Studio＋（1ライセンス）、取扱説明書、成績書		

まじめに安心安全をお届け

お問い合せ先

Pony ポニー工業株式会社

www.ponyindustry.co.jp

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町 2-3-6
Tel:06-6262-6510 Fax:06-6261-2009

東京営業所 (03) 5472-1091　神戸営業所 (078) 367-1235
日立営業部 (0294) 21-4033　高砂営業所 (079) 442-2776
京葉営業所 (043) 305-0012　中部営業所 (052) 684-8280
長崎営業所 (050) 3536-4800

Sonatest

Pony

Sonatest

フェーズドアレイ超音波探傷器

Veo3

Veo+

PRISMA

Simplicity 簡単操作

Capability 高機能

Reliability 高信頼性

Sonatest Phased Array LINEUP

Veo3

フェーズドアレイ、TOFDに加え、ライブFMC/TFM機能を備えた最高峰モデルです。
最大6モードのライブTFM画面を同時表示可能、全Aスコープ保存可能で、データ取得後にTFMモードの変更やゲート設定の変更ができます。
独自OSによる高速起動、高速処理と最新型タッチパネルによる軽快な操作によりストレス無く操作することが出来ます。

Veo+

一般的なフェーズドアレイ、TOFD、シングルプローブに対応したモデルです。
32素子同時励振、最大128素子接続可能です。
保存したAスコープから解析ソフトによるTFM解析が可能です。

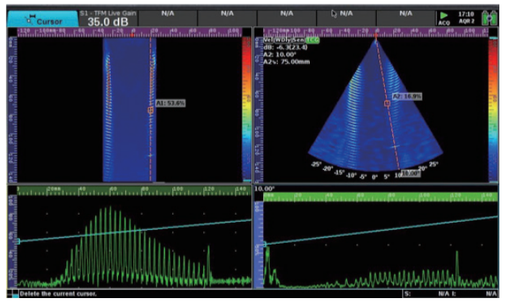
PRISMA

フェーズドアレイの入門モデルです。
16素子同時励振、最大64素子のプローブを接続可能、TOFDやシングルプローブなど基本的な探傷モードをカバーしています。これからフェーズドアレイを導入する方に最適な1台です。

Software

ライブFMC/TFM（Veo3のみ）

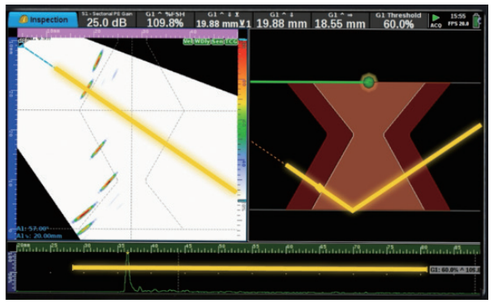
最先端の解析技術を採用。
業界最大の解像度（500,000ピクセル）で高精細な検査結果を提供します。
細かな欠陥も高精細に表示することが出来ます。最大6モードのライブTFM表示を備えるため、TFMモード特有の欠陥検出の弱点を補うことが出来ます。



FMC/TFMとPA同時表示

スキャンプラン＋レイトレーサー（全機種）

ワーク情報を入力すると3D表示することが可能で、レイトレーサー機能により欠陥波形を重ねることにより反射源の位置を明確に表示し、合否判定を手助けします。



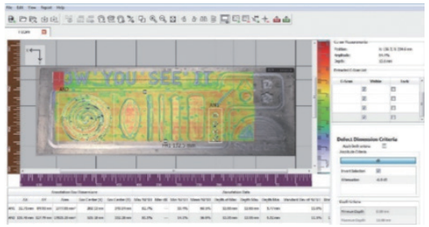
PAとスキャンプラン+レイトレーサー表示

解析ソフトUT Studio+（1ライセンス付属）

保存したデータから全ての解析処理を行うことが出来ます。データの閲覧だけでなく、ゲートの再設定や詳細な解析を行うことが出来ます。

CスキャンソフトUT Map（オプション）

複数のCスキャンデータを合成できるだけでなく、デジカメなどの画像に取得した画像を重ねることができます。
画像は半透明など様々な表示方法があり、よりわかりやすい結果を提供することが出来ます。



リモートコントロールソフト Xpair（オプション）

Wi-Fi接続またはEthernet接続により遠隔操作を行うことが出来ます。
探傷器をスキャナに取り付け、リモート操作することも可能です。